

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年8月31日
商工中金

ビジネスメタバース（仮想オフィス）を提供する oVice 株式会社様を金融面からサポート

商工中金は、収益化に時間を要する分野に取り組む創業間もない中小企業の皆さまを、関係機関と連携しながら、積極的にサポートしています。

商工中金（金沢支店）は、oVice 株式会社様（本社：石川県七尾市、代表者：ジョン・セーヒョン様）に対し、更なるサービス向上のための研究開発やマーケティングに必要な運転資金として3億円を融資しました。

同社は、仮想オフィスサービスを開発、提供するスタートアップ企業です。サービス開始から2年で契約企業数は2千2百社、1日あたりサービス利用者数は6万人にのぼり、官公庁や大手企業を中心に多くのユーザーがこのサービスを利用しています。

同社が開発する仮想オフィスサービス「oVice(オヴィス)」は、社員がアバターとなって2次元の仮想空間を移動。アバターを近づけるだけで通話を開始できる機能があることに加え、アバター同士の位置関係により近くの会話の立ち聞きや参加も可能です。これにより既存のweb会議システムの課題であった偶発的なコミュニケーションの活発化が見込まれています。同社サービスは社内ツールとしてだけでなく、展示会や企業説明会のオンライン化等の社外ツールとしてなど、様々な分野でも活用されています。

商工中金は、経営者や外部専門家等へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、同社の強みと財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、サービス向上のための研究開発や広告宣伝が不可欠と考え、必要な運転資金を融資しました。なお、本件は、「経営者保証に関するガイドライン」に則り無保証としています。

商工中金は、創業ステージにある中小企業の皆さまの支援を通じ、経済の発展に貢献してまいります。

【oVice 株式会社様の概要】

所在地	石川県七尾市本府中町エ 113B
代表者	ジョン・セーヒョン様
資本金	1億円
設立	2020年2月
業種	仮想オフィスサービスの開発・提供



【同社サービス「oVice」】